

## 2017 年度チャレンジプロジェクト採択結果

2017 年度正式に採択されたチャレンジプロジェクトは以下の通りです。

今回は 21 件の応募があり、8 キャンパス 21 件が採択されました。そのうち 3 件が新規プロジェクトです。

今後の活躍にご期待ください！

☆マーク…新規プロジェクト

校 舎	プロジェクト名	達成目標・重視する学びのテーマ・活動概要
湘 南	ライトパワープロジェクト	【達成目標】大会に出場し最高の記録を樹立するとともに、社会に貢献する活動を展開する
		【重視する学びのテーマ】社会とのつながりを学ぶ
		【活動概要】最高水準の機体や車体を設計・製作し、鳥人間コンテストや国際ソーラーカーレースなどの大会に出場する。また、今後の社会を担っていく次代の子どもたちにエコロジーの大切さやものづくりの楽しさを伝える。
	3.11 生活復興支援プロジェクト	【達成目標】地域に合った復興段階と工程を考える
		【重視する学びのテーマ】自ら行動し、現在ある問題を発見する能力を学ぶ
		【活動概要】被災地支援のために必要とされるプロジェクトへ発展するため、住民の方との交流やミーティングを通じて現地復興段階に合った企画を実施していく。また、「結っ小屋」を中心としたイベント企画、平塚市での東北物産展も実施していく。
	Tokai International Communication Club	【達成目標】イベント参加者の内の 60%に多文化共生への興味を持ってもらう
		【重視する学びのテーマ】様々な分野の多文化共生から多角的な物の見方を学ぶ
		【活動概要】多文化共生について考えるため、日本のみならず国際問題についても基本的な知識を身につける。外国籍の子どもへの学習支援、本学留学生と一般学生との交流の場を提供等、多文化共生社会の理解と発展を目指す。
	Tokai Formula Club	【達成目標】全日本学生フォーミュラ大会総合優勝
【重視する学びのテーマ】作業に専念できる体制の下、目標達成のためのプロセスを学ぶ		
【活動概要】全日本学生フォーミュラ大会総合優勝を目指す。大学内外と連携し、一からフォーミュラカーを作り上げるという、ものづくりのプロセスを通じて、社会的実践力を身に付けることを目指す。		
東海大学学生ロケットプロジェクト	【達成目標】包括的なロケットシステムの設計・開発の実現	
	【重視する学びのテーマ】複数の分野にまたがる、搭載コンポーネントの開発	
	【活動概要】実験・製造において比較的安全に取り扱うことができ、運用性の高いハイブリッドロケットの開発を行う。また、組織として安定した開発力と人材育成が出来る強い組織作りを行う。	
サイエンスコミュニケーター	【達成目標】理科離れを防ぎ、科学の楽しさを通して人と人とのつながりをつくる	
	【重視する学びのテーマ】メンバー全員が基礎から学びを積み重ね、連携のとれたプロジェクト運営を学ぶ	
	【活動概要】理科離れの進行、SNS の発展・普及に伴う対面での会話機会が減っている。これについて、専門家との交流の場「科学喫茶」や理科体験授業等へのイベント参加を通して、対面でのコミュニケーションの充実や科学の楽しさを伝えていく。	
キャンパスストリートプロジェクト	【達成目標】地域住民と学生それぞれと関わり、双方の積極的な関係の構築を手助けする	
	【重視する学びのテーマ】自発的に問題を発見し解決に導く能力を学ぶ	
	【活動概要】「音食 WEEK」「クリスマス U-night」「ナイトウォーク」等の活動を通して、様々な世代・多種多様な人々の交流の場を創出する。	

	スポーツ社会貢献プロジェクト	【達成目標】 スポーツの生み出す「繋がり」を社会に広げる
		【重視する学びのテーマ】 スポーツの社会的役割を学ぶ
	DAN DAN DANCE & SPORTS プロジェクト	【活動概要】 する・観る・支える・学ぶ・知るスポーツによる活動を通して、「繋がり」を持つスポーツの力を実感し、社会に広げていく。イベント実施による地域交流の場の提供やスポーツ社会を取り巻く課題等について考える等、多様なスポーツ活動に積極的に介入し、スポーツの社会的役割を学んでいく。
		【達成目標】 「する（踊る）」「観る」「支える」の人たちが集い1,000人以上で公演を創り上げる
病院ボランティアプロジェクト	【重視する学びのテーマ】 イベントに関わる全ての人の目線に立った運営の仕方を学ぶ	
	【活動概要】 する（踊る）・観る・支える、それぞれの人たちが協力してスポーツや身体表現の魅力、大学での学びを地域や社会に発信していく。また、公演やワークショップ、オープンキャンパスでのフラッシュモブ等を通して、他団体や地域とのつながりを形成していく。	
	【達成目標】 活動に必要な知識を身につけ、相手を尊重した上で寄り添う	
★Beijo Me Liga	【重視する学びのテーマ】 ファシリテートを学ぶ	
	【活動概要】 本学医学部付属病院での病棟ボランティアや院内コンサート等の院内活動を実施する。また、医療セミナーの開催や幼稚園や図書館に出向き、子ども向け絵本作りと読み聞かせを行う。	
	【達成目標】 外国籍の子どもたちと地域の人々が触れ合う場をつくる	
湘南 札幌 代々木 清水	★熊本復興支援プロジェクト	【重視する学びのテーマ】 異文化交流による異文化理解を学ぶ
		【活動概要】 アクティビティやキャンプ、季節ごとのイベントを通して日本文化の良さを発信する。また、ワークショップを地域の方と一緒に開催することで、在日外国人に対する誤解を無くし、お互いが気持ちよく共生できる環境作りを目指す。
		【達成目標】 日本に住むすべての人に熊本の被災地の現状を知っていただく
伊勢原	★Challenge for the Borderless World	【重視する学びのテーマ】 被災地の現状を伝えるため、文章力、プレゼン力、企画力、呼び込む力を学ぶ
		【活動概要】 被災地の現状を全国に届けることを目標に、被災地の方々と文通を行う。また、長期休暇の際には実際に現地に赴きボランティア活動を行う。得た経験をもとに手紙朗読会を開催したりフリーペーパーを発行し、被災地の現状を発信する。
		【達成目標】 国境、マイノリティ、世代、農業、教育、医療といったあらゆる枠組みを越えた social capital（人のつながり）の創生
高輪	Takanawa 共育プロジェクト	【重視する学びのテーマ】 地域と信頼関係を築くための方法、グローバルな問題を市民にわかりやすく伝え、議論を深める方法を実践を通して学ぶ
		【活動概要】 地域を理解するため、農協との連携、地域のフリーマーケットに参加する。その後、ワークショップ・講習会を開催し、地産地消・循環型社会の構築・連携を図る。また、海外渡航にて発展途上国の循環型社会を学び、伊勢原地域の方々に得た知識・情報を還元していく。
		【達成目標】 大学と地域の一体感
熊本	メカトロマイスタープロジェクト	【重視する学びのテーマ】 地域貢献から連携を学ぶ
		【活動概要】 地域の特色を活かした様々なイベントの中で、学生と地域が互いの意見を交換し、大学と地域が一体となれるような関係構築を目指す。地元商店街や警察署等と協力してイベント運営を行うとともに、様々な地元の祭りへ参加することで人と人との新たな繋がりをつくっていく。
		【達成目標】 ソーラーカーレース及びレスキューロボットコンテストで上位入賞
		【重視する学びのテーマ】 新マシンの製作・改良を通して、PDCAに基づいたチームマネジメントを行い、その中で個々の仕事に対する責任意識を高める

		【活動概要】レスキューロボコンの全国大会出場、ソーラーカーチームの上位入賞を目指す。また、幼小中学生や一般向けに講習会や出前授業を行い、地域貢献や高大連携活動を実施していく。
	先端技術コミュニティ ACOT	【達成目標】ET ロボコン全国大会での上位入賞および地域への技術支援。3D プリンタ・VR 技術等の先端技術を身につけ、社会的な実践力・コミュニティを培い、社会貢献に繋げる
		【重視する学びのテーマ】社会に求められる技術に対する挑み力とコミュニケーション力を学ぶ
		【活動概要】ET ロボコン全国大会入賞に加え、県内小中高生へロボット技術やセキュリティ技術等の講習会やイベントを実施する。これらを通して地域の方々へ先端技術を伝え、理解を深めてもらう。
熊本地域プロデュースプロジェクト	【達成目標】①地域交流及び魅力発信のためのイベントを年4回実施②地域の魅力を発信するためのフリーペーパーを年2回発行③着地型観光論の実践を行う	
	【重視する学びのテーマ】地域の魅力発信のノウハウを学びつつ活かす	
	【活動概要】メディアや SNS を活用し、より多くの人々に地域の魅力を再発信する。また、地域の魅力を再発見できるイベントを企画・運営し、地域の方々が主体的に参加できるイベントを実施する。	
阿 蘇	阿蘇援農コミュニティプロジェクト	【達成目標】農家さんの作業負担軽減を諮るとともに、大学と地域の課外的つながりの強化、そして学生が農業についてさらなる理解をし、知識と技術を体得する
		【重視する学びのテーマ】学生ひとりひとりが考え、行動し、農作業の知識と技術を体得する
		【活動概要】人手不足に悩む農家さんをサポートすることを基本的な柱とし、それに伴い農業の実情を知り、学んだことを社会に発信していく。
	あにまるれすきゅープロジェクト	【達成目標】殺処分される犬や猫たちを少しでも減らす
【重視する学びのテーマ】熊本市以外の地域でも殺処分を0にするために自分たちが何をすべきかを学ぶ		
	【活動概要】殺処分の現状を伝えるために必要な知識や捨てられた後の犬猫の現状など、「知る」活動を中心に行う。得られた知識や情報はブログや SNS を通じた発信・啓発活動に用いる。また、建学祭や地域のイベントに参加し、雑貨販売や募金を募り、地域の動物愛護団体や動物病院への寄付を行う。	
阿 蘇 湘 南	阿蘇は箱舟プロジェクト	【達成目標】新たな地域に根付く組織の基盤を作る
		【重視する学びのテーマ】阿蘇地域の資源の重要性を学ぶ
		【活動概要】希少動植物保護のため、除草活動による生息環境復元やパトロール活動を継続する。また、データベース閲覧による情報発信も行う。阿蘇・湘南両校舎での技術交流に加え、県外への情報発信を積極的に行う。
札 幌	札幌ボランティアプロジェクト	【達成目標】除雪作業のボランティア活動を中心に、社会貢献や地域貢献に尽力を注ぐ
		【重視する学びのテーマ】プロジェクト活動を通して安全安心な街づくりに貢献し、地域の方々とのコミュニケーションを図り社会性を学ぶ
		【活動概要】除雪活動を柱とし、高齢者にとって過酷な作業(大型荷物の運搬等々)補助や夏場の除草、花壇の除草・植栽、サイバーパトロール防犯ボランティアを実施する。